

今後の主な対話項目【トンネル発生土編】進捗状況

【R8.3.19 専門部会終了時点】

今後の主な対話項目28項目のトンネル発生土関連5項目のうち、対話完了は5項目

区分	主な対話項目	進捗状況	
		前回まで	今回
1 発生土置き場	(1) 土石流、地すべり、深層崩壊等の大規模な土砂移動、濁水の流出、細かい粒子の底質への堆積などを想定し、生態系全体や景観への影響を考慮した対策 ※ 仮に、発生土を有効活用する場合は、その活用案に応じた対策を追加で検討する必要がある。	△	○
	(2) 全ての発生土置き場についての詳細な計画(立地、設計、モニタリング等)	△	○
	(3) リスク管理の手法とリスク対策(リスクマトリクス、リスクマップを使用)	△	○
	(4) ツバクロ発生土置き場について、以下の点を踏まえた、影響の予測・評価及びその対応 (ア)広域的な複合リスク(土石流の同時多発の可能性等) (イ)対岸の河岸侵食による斜面崩壊の発生リスク (ウ)土石流の緩衝地帯としての機能低下 (エ)予測のシミュレーション条件 (オ)ツバクロ発生土置き場の断層(推定)の影響	○	○
	(5) 自然由来の重金属等を含む要対策土の処理	○	○

進捗欄:○は対話完了、△は専門部会で対話中

「今後の主な対話項目」(28項目)の進捗状況

進捗欄:○は対話完了、△は専門部会で対話中、－は専門部会で次回以降対話に着手

※赤字:今回進捗した項目

分野	項目数	進捗状況 (前回まで)			進捗状況 (今回)		
		○	△	－	○	△	－
I 水資源編	6	6	0	0	6	0	0
II 生物多様性編	17	9	8	0	9	8	0
III トンネル発生土編	5	2	3	0	5	0	0
進捗状況まとめ	28	17	11	0	20	8	0